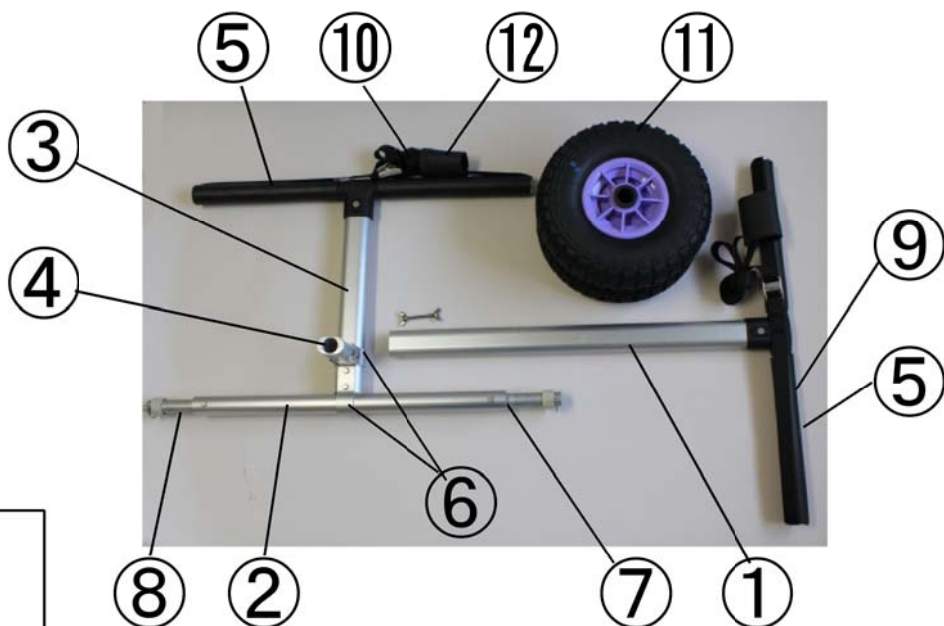


WL08D/WL08E スタンドアップパドルボードローリーDタイヤ/Eタイヤ



完成写真

使用工具
10番スパナ
+ドライバー



品番	部品名	数量	税別価格 /1個	品番	部品名	数量	税別価格 /1個
1 WL07-A	WL07 前フレーム 670mm	1	5,500 +税	P07-06	SUSナットM6	8	15 +税
2 WL07-B	WL07 車軸フレーム 560mm	1	5,000 +税	P05-06	SUSスプリングワッシャー-M6	6	7 +税
3 WL08-C	WL08 立上がりフレーム 370mm	1	3,000 +税	P04-6-50	SUS六角ボルト6-50	4	65 +税
4 WL07-D	WL07 前フレームジョイントパイプ 100mm	1	5,000 +税	P02-6-45	SUSプラス皿6-45	2	60 +税
5 WL08-E	WL08 受けパイプ組込品	2	2,500 +税	P04-6-60	SUS六角ボルト6-60	2	75 +税
6 IB060030AA	楕円50x34プレート連結固定30mm	2	800 +税	Z736-3	F710/F200車軸シャフトカラー(アルパイプL=20mm)	2	100 +税
7 Z507	BY-100/200/1480-4 車軸シャフト用カー	2	500 +税	Z521	Dリング	2	250 +税
8 Z506-3	BY/F620用車軸シャフト TA30A, B, J用 143mm	2	1,750 +税	P14-6-60	SUS蝶ボルト6-60	1	800 +税
9 JL456-1	ラバークッション(WL08用)285mm	4	500 +税	P08-06	SUS蝶ナットM6	1	130 +税
10 OSIN717-5	IN717-5 イーベルト25mmx4M 黒	2	900 +税				
11 TA30D	Dタイヤベアリング410/350-5ボス幅82mm	2	4,300 +税				
11 TA26E	Eタイヤ12"PLARIM25.9mm+EVAボス幅55mm	2	1,850 +税				
12 WL08-F	WL08用バックルカー	2	100 +税				

各部の組立

各ネジ類を締める際は潤滑剤等を塗付して締めるようにしてください。



受けパイプにラバークッションを入れ、イーベルトをパイプ内に通します。ラッキングする際、バックルの部分にバックルカーをかぶせてください。
※ラバークッションは水等を着けるとスベリ入り易いです。

中央のTジョイントに前フレーム、立上がりフレームを差し込んでプラス皿6-45、ナットM6で固定します。



立上がりフレーム 370mmと車軸フレーム 560mmに連結固定金具-A 30mmを通します。
車軸フレームの連結固定金具-A 30mmに立上がりフレームを取付ます。
立上がりフレームの連結固定金具-A 30mmに前フレームジョイントパイプ 100mmを取付ます。
※ボルト類は全てSUS六角ボルト6-50、SUSスプリングワッシャー-M6、SUSナットM6です。



車軸フレーム 560mmに車軸シャフト用カーと車軸シャフトをSUS六角ボルト6-60、SUSスプリングワッシャー-M6、SUSナットM6で取付ます。
タイヤを車軸に入れてDリングを入れて完成です。
注意！Eタイヤ仕様は付属の車軸シャフトカラーエンビパイプをスペーサーとして車軸に入れてください！

タイヤご使用上の注意

このたびは当社製品のお買い上げまことにありがとうございます。
当社エアータイヤにつきまして下記のことに注意してご使用下さい。

TA30F / TA30G / TA30J (F タイヤ、G タイヤ、J タイヤ) (ジェットランチャー、ジェットバンク、L700 等に使用)

- チューブレスタイヤです、チューブは入っていません。
- タイヤ空気圧は約 0.8KG~1.0KG 位にてお願い致します。特に夏場は直射日光にて内圧が高まります必ず 0.8KG 以下でご使用下さい。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください、車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5KG 以下にして下さい、又、停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 冬になり気温が下がりますとタイヤの内圧が下がりチューブレスタイヤの為空気が抜けてしまう場合が有りますので船を載せて保管される場合は時々チェックをして下さい。
- タイヤが潰れたまま長期放置しますとタイヤがヒビ割れし空気再注入不可能となってしまいます、長期保管の場合は台車の下にブロック等を入れておくと良いでしょう。
- エアー漏れでも早期に対処していただければ十分再生いたしますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。

TA30A(A タイヤ) (アルミランチャー、トランスムドロー等) に使用)

- タイヤ空気圧は約 0.8KG~1.0KG 位にてお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください、車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5KG 以下にして下さい、又、停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。
- 交換用タイヤ(外側) チューブ、別途販売しています、適宜交換下さい。

TA30D(D タイヤ) (マルチドロー、Z071 前輪、等) に使用)

- タイヤ空気圧は約 1.0KG~1.5KG 位にてお願い致します。夏場は気温が上昇し内圧が高まります、又冬場は逆に低温にて空気圧が下がりますので空気圧の点検をお願い致します。
- 運搬の再はなるべく車外にて搬送してください、車内に入れる場合は空気圧を必ず 0.5KG 以下にして下さい、又、停車時必ず窓を開け換気し直射日光を避けて下さい。
- 空気圧が少ないままの使用、保管はチューブの損傷やタイヤの劣化が早まりますので時々点検していただけるようお願い申し上げます。

上記全てのタイヤについて

- 車軸部にベアリングが内蔵してあります、ベアリング部にはグリス等塗布しないようにして下さい、砂、埃、が付着し磨耗の原因となります、ベアリング分は良く水洗して下さい。
- ベアリング部も消耗、紛失した場合は交換用部品がございますので、補修をしてください。
- 空気を入れる場合がソリスタント等においてある自動車、バイク用、空気入れで入れられます一般用自転車用空気入れではバルブ形状が合いません、詳しくはHPご覧ください。

空気圧換算表

kg	Kpa(キロパスカル)	pa(パスカル)	PSI(ポンド)	Bar(バール)
1	100	100000	14.2	1